

記入上の留意点

令和6年度

(様式2)
定地調書

・将来現地を確認できるように所在地を可能な限り詳しく記入
☆植栽地の名称を必ず記入
 (施設、公園、河川、道路、里山の名称等)

植栽予定地	所在地	植栽予定地の名称-公園名、通称など(※必須)		
	面積	区域面積 (公園あるいは施設の全面積) 植栽予定地を含む全域の面積を記入		
	ほか	さくらの植栽(占有)面積 植栽されたさくらの生育を保障する範囲(枝の伸ばせる範囲、20~30年後も枝を張れる範囲)を記入		
区分	公園・施設周辺・道路・河川・里山・その他			
植栽予定地の所有者	住所			
	氏名			
植栽予定地の現況及び施設等の利用状況	現在の状況	原則、公有地。私有地の場合は、さくらが生存している間は公開保全が約束されていること 公園名・通称等() ※ 近景および遠景の写真を必ず添付してください。		
	利用状況			
植栽の目的	さくらを植栽、育成する意義を記入			
	※ 植栽者あるいは管理者として桜の植栽に対する意義、目的、効果、申請理由を記入してください。			
寄贈希望品種、数量および植栽間隔	品 種 名	本 数	植 栽 間 隔 (樹 間)	m ~ m
		本		
		本		
		本		
	合 計	本		
植栽予定日	令和 年 月 日	◎ サトザクラ類は、1本/36㎡~ 64㎡以上(植栽間隔:6~8m以上)		
植樹祭等	有・無 (年 月 日)	◎ カンヒザクラは、1本/25㎡~ 64㎡以上(植栽間隔:5~8m以上) 必要です。		
植樹後の育成主及入手入れ	住所	〒		
	氏名			
若木納	・納品、受取り担当者を記入 ・受取り担当者は、必ず連絡がとれる方を選任 ・納品日時の連絡は、受取り担当者へ通知 ・原則、さくら若木・事業表示石碑・品種表示板は、同一の場所としますが、受入の都合上、やむを得ない場合は事前に相談すること ・担当者に移動や変更が生じた場合速やかに連絡をすること			
	担当	氏名		
	電話	E-mail		
	F A X	(必須)		

納品書や受領書等はメールで送付しますので正確に E-mail アドレスを正確に記入。
 大半の連絡がメール連絡となります。

※ A4書式に統一して下さい。

※E-mailアドレスは正確にご記入ください。